

今日からできるムスリム対応とは？昨年大好評のセミナーです！

ハラールの基礎と認証制度の概要【LIVE配信】

～飲食のハラールの基礎・世界と日本の認証制度・ハラール認証に頼らない対応とは～

- ◆日時：2020年12月11日(金) 10:30～16:30
- ◆会場：自宅や職場など世界中どこでも受講可
- ◆受講料：1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 ・1名でお申込みされた場合、1名につき**49,500円(税込)**
 ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で55,000円(税込))**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

講師

立命館大学食マネジメント学部 教授 阿良田 麻里子 氏

【講座の趣旨】

イスラームは世界宗教であり、民族を問わず、入信した者はだれでも等しくムスリムとなる。したがって、ムスリムの住まう環境も基層的な食文化も多様であり、また飲食のハラールに関する解釈や行動も多様性に富む。費用対効果を考えながら、自社ではどのような対応が最適なのかを見極める必要がある。ムスリム対応にあたっては、ハラール認証が注目されがちである。たしかに海外のムスリム市場への輸出や進出を目指す場合は、ハラール認証が必要であることが多い。しかしハラール認証には、さまざまな規格や団体が関わっており、ターゲット市場によって必要な認証も要件も変わってくる。認証を取得するには、まずターゲットを見定め、自社の商品やサービスに合わせて、適切な認証を選ばなければならない。また実際には、認証を取得しなくても、相当数のムスリム消費者に対応することが可能である。特にインバウンドビジネスや日本に在住しているムスリム向けの国内市場では、認証取得もむしろ、ムスリム消費者とコミュニケーションをとって信頼関係を築きながらニーズに合った商品開発で選択肢を増やし、誠実な情報開示によって対応レベルを示すことで、消費者自身に選んでもらえる環境づくりが重要である。本セミナーでは、ハラールをめぐる認証制度の概要とともに、認証だけでなくハラールやハラール解釈の多様性とはどういうことかを総合的に扱う。配慮不足にも過剰防衛にも陥らず、対象となる市場を定めて、そのニーズに合った商品やサービスを開発すること。誠実で過剰のない情報開示によって、どこまでできるのか対応レベルの限界を明示しつつ、それでもよいと考えるムスリム消費者に選んでもらうこと。そのために何に注意して情報を開示するのか、どのようにコミュニケーションをとればよいのかを考える。

【プログラム】

- はじめに：配慮不足と過剰防衛の間でバランスをとること
- イスラームとムスリム
 - ムスリム市場の多様性
 - 六信五行：礼拝と断食の概要と対応
 - 行為の五分類とハラール(合法)・ハラーム(禁止)
- ハラールの基礎と解釈の多様性
 - 食の禁忌の原則とハラールの基礎
 - 不浄と浄め
 - アルコールをめぐる解釈の多様性
 - 屠畜方法とハラール肉
 - 魚介類の解釈の多様性
 - 遺伝子組み換え作物に対する態度
 - 添加物と交差汚染：「疑わしいもの」の拡大
- ハラールをめぐる認証制度
 - ハラール肉と屠畜証明
 - ハラール認証制度とハララーン・タイバン
 - 世界の主要な認証規格
 - 認証機関(CB)同士の相互承認と認定機関(AB)による認定
 - 日本の主要な認証機関
 - ハラールに関連する諸認証：ムスリムフレンドリーの意味
- 認証に頼らないムスリム対応：情報開示とコミュニケーション
 - ハラールはハラール認証より広い
 - IT技術・検査技術の発達と風評被害の広がり方
 - 情報戦略の重要性：情報開示と情報収集
 - いちばん大事なこと：ムスリムの声を聞く
 - マイクロインフルエンサーによるバイラルマーケティング
 - すぐできる対応：肉および禁忌食材使用を明示する
 - 使用食材の表示法：ピクトグラム、禁忌食材表、多言語対応
 - 不使用であることの表示法：「～フリー」表示と分冊メニュー
 - 一歩進んだ対応：食材・食品のハラール化、調理器具等の区別
- おわりに：多様な食嗜好と禁忌をもつ人々に開かれた社会を目指して

『ハラール』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	
お名前	所属	E-Mail	
①			
②			
会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。		<input type="checkbox"/> Eメール <input type="checkbox"/> 郵送	

●セミナーの受講申込みについて●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社から受付完了のご連絡をいたしまして受講券、請求書、会場の地図をお送りいたします。
 セミナーお申込み後、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席下さい。代理の方も見つからない場合、営業日(土日祝日を除く)で8日前まででしたらキャンセルをお受けします。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>
 個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>